国土交通省

国 土 交 通 省
千曲川河川事務所
Chikumagawa River Office
Hokuriku Regional Development Bureau
Ministry of Land
Infrastructure, Transport and Tourism

【取り扱い】　本資料の発表をもって解禁

記　者　発　表　資　料
令 和 ４ 年 １ ２ 月 ６ 日

令和４年度補正予算
千曲川河川事務所事業の概要について

信濃川水系（千曲川・信濃川中流）では、令和元年東日本台風（台風第１９号）における甚大な被害を受け、流域内の関係者が連携して「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」を進めているところです。

引き続き、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」と合わせて、「信濃川水系河川整備計画」に基づく事業を実施していくことで、地域の「安全・安心」に向けた川づくりを推進してまいります。

R4年度補正 事業費計＝24,065百万円（緊プロ・河川改修・河川環境・ダム）※工事諸費等を除く

1　信濃川水系緊急治水対策ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ　R4年度補正事業費：16,046百万円（工事諸費等を除く）

○信濃川流域全体での上下流バランスや氾濫域のリスク等を総合的に勘案し、千曲川本川の水位低下を目指して、河道掘削・遊水地を段階的に進めていきます。

○せき上がりの影響を受ける立ヶ花狭窄部上流～村山橋の有堤区間について、堤防強化対策を順次実施していきます。

2　河川改修関係　R4年度補正事業費：830百万円（工事諸費等を除く）

○千曲川流域における減災対策として、堤防強化対策を実施します（①・②）

○長沼地区河川防災ステーションの整備を推進します（③）

①千曲市 雨宮（あめのみや）地区　②長野市 篠ノ井塩崎（しののいしおざき）地区　③長野市 長沼（ながぬま）地区

3　河川維持修繕関係

○千曲川における河川管理施設の修繕等を行います。

4　河川環境整備関係　R4年度補正事業費：74百万円(工事諸費等を除く)

○かわまちづくり計画により賑わいある水辺空間を創出するため水辺整備を実施します。

・中野市 中野（なかの）地区

5　大町ダム等再編事業関係　R4年度補正事業費：7,115百万円（工事諸費等を除く）

○既存発電ダムの容量振替に係る手続き等を進め、事業の進捗を図ります。

令和４年度補正予算　実施予定箇所　位置図

千曲川	87.5 km
犀　川	44.6 km
奈良井川	1.7 km
高瀬川	1.1 km
計	134.9 km

【配布先】
○長野市政記者クラブ
○長野市政記者会
○その他・専門紙

【問い合せ先】
国土交通省北陸地方整備局
千曲川河川事務所　026(227)7611
副所長（技術）　谷口 和哉（たにぐちかずや）
副所長（管理）　寺田 勝一（てらだかついち）

国土交通省

千曲川河川事務所 twitter　検索　クリック
https://twitter.com/mlit_chikuma

千曲川河川事務所　検索　クリック
http://www.hrr.mlit.go.jp/chikuma/

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト（千曲川）の推進

長野県長野市　他

R4補正事業費
16,046百万円※1

※1：千曲川の河川等大規模災害関連事業費のR4補正全体事業費

事業の概要

令和元年東日本台風では信濃川水系の千曲川上流域から信濃川中流域の広域にわたって甚大な被害が発生したことから、「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」として、国、県、市町村が連携して河川整備によるハード対策と流域における対策や地域連携によるソフト対策を一体的かつ緊急的に推進します。

「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」の概要

○以下の３つを柱として取り組んでいきます。

①被害の軽減に向けた治水対策の推進（河川における対策）

②地域が連携した浸水被害軽減対策の推進（流域における対策）

③減災に向けた更なる取組の推進（まちづくり、ソフト施策）

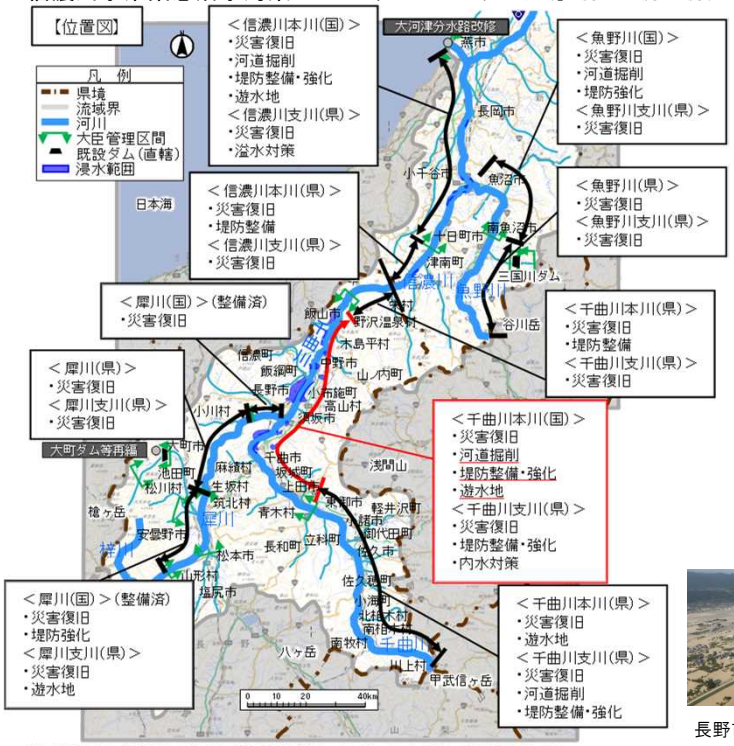
関係機関が連携し、上記の３つの取組を実施し、概ね５年間で「再度災害防止・軽減」、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目指します。

令和４年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、信濃川水系緊急治水対策プロジェクト（千曲川）の「河川における対策」の内、水位低減を図る河道掘削、堤防強化及び遊水地を推進します。

～ みんなで つなぐ しなの の川 ～

信濃川水系緊急治水対策プロジェクト　～「日本一の大河」上流から下流まで流域一体となった防災・減災対策の推進 ～



※大河津分水路改修と大町ダム等再編事業は、プロジェクトと並行して継続実施する。

■河川における対策

対策内容　　河道掘削、遊水地、堤防整備・強化

■流域における対策

・ため池等既存施設の補強や有効活用
・田んぼダムを活用した雨水貯留機能の確保
・学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
・排水機場等の整備、耐水化の取組
・防災拠点等の整備

■ソフト施策

・「まちづくり」や住まい方の誘導による水害 に強い地域づくりの検討
・高床式住まいの推進
・マイ・タイムラインの普及
・公共交通機関との洪水情報の共有
・住民への情報伝達手段の強化

長野市穂保地先の堤防決壊、浸水被害状況

新潟県小千谷市内における浸水被害状況

※「信濃川水系緊急治水対策プロジェクト」

➢ 緊急治水対策プロジェクトの詳細は下記にてご覧いただけます。
http://www.hrr.mlit.go.jp/river/sinanogawakinkyutisuitaisaku/sinanogawakinkyutisuitaisaku_top.htm

千曲川 雨宮（あめのみや） 堤防強化対策 の推進

長野（ながの）県千曲（ちくま）市

R4補正事業費
830百万円※2

※2：千曲川河川改修事業のR4補正全体事業費

事業の概要

千曲川雨宮（あめのみや）地区は、連続した湾曲によるせき上げ区間となっており、令和元年東日本台風水害では堤防越水による堤防欠損（川裏法崩）が生じ、甚大な被害が発生したことから、コンクリートブロックにより堤防表面を被覆し、万が一越水した場合であっても決壊しにくく、堤防が決壊するまでの時間を少しでも長くする「粘り強い河川堤防」として堤防強化対策を進め、背後地の安全度の向上を図るものです。

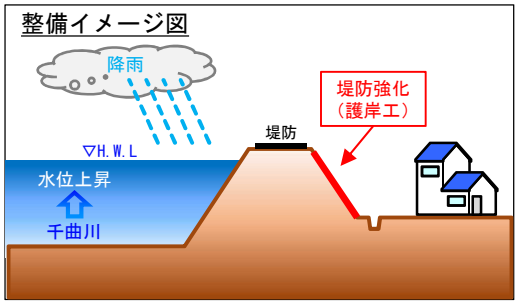
信濃川水系における流域治水の一環として、５か年加速化対策により堤防強化対策を推進します。

整備効果

堤防強化対策の推進により、千曲川の治水安全度を向上させます。

令和４年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、雨宮（あめのみや）地区の堤防強化対策（護岸工）等を推進します。



➢ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html

千曲川（ちくまがわ）　篠ノ井塩崎（しののいしおざき）　堤防強化対策　の推進

長野県長野市（ながの　ながの）

R4補正事業費
830百万円※2

※2：千曲川河川改修事業のR4補正全体事業費

事業の概要

千曲川篠ノ井塩崎（しののいしおざき）地区は、連続した湾曲によるせき上げ区間となっており、令和元年東日本台風水害では堤防越水による堤防欠損（川裏法崩）が生じ、甚大な被害が発生したことから、コンクリートブロックにより堤防表面を被覆し、万が一越水した場合であっても決壊しにくく、堤防が決壊するまでの時間を少しでも長くする「粘り強い河川堤防」として堤防強化対策を進め、背後地の安全度の向上を図るものです。

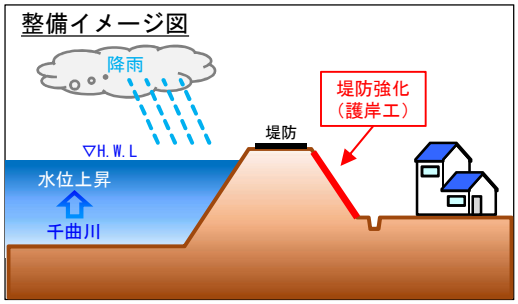
信濃川水系における流域治水の一環として、５か年加速化対策により堤防強化対策を推進します。

整備効果

堤防強化対策の推進により、千曲川の治水安全度を向上させます。

令和４年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、篠ノ井塩崎（しののいしおざき）地区の堤防強化対策（護岸工）等を推進します。



➢ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html

千曲川（ちくまがわ）　長沼（ながぬま）地区河川防災ステーション整備　の推進

長野（ながの）県長野（ながの）市

R4補正事業費
830百万円※2

※2：千曲川河川改修事業のR4補正全体事業費

事業の概要

千曲川（ちくまがわ）では、令和元年東日本台風に伴う洪水により家屋等の浸水被害が発生しました。

長沼（ながぬま）地区河川防災ステーションは、災害時の緊急復旧活動を行う上で必要なコンクリートブロックなどの緊急用資材の備蓄や、駐車場、ヘリポート等の整備を行うとともに、長野（ながの）市が長沼（ながぬま）支所、水防センターを設置するなど、災害時の活動拠点となる施設です。

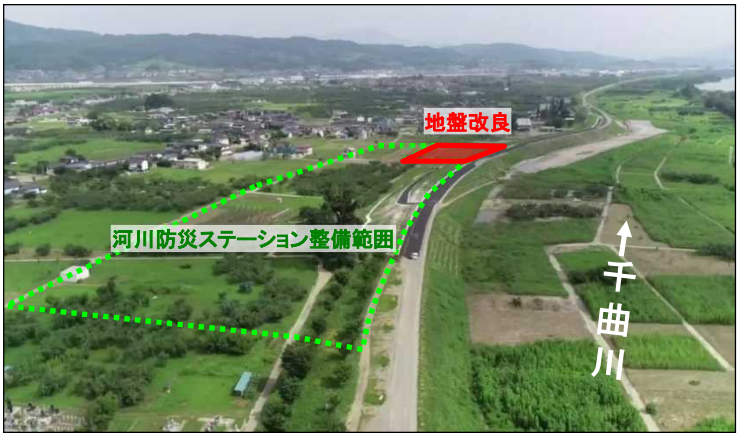
信濃川水系における流域治水の一環として、５か年加速化対策により河川防災ステーション整備等を推進します。

整備効果

河川防災ステーション整備の推進により、迅速かつ円滑な復旧活動を行う体制の強化を図ります。

令和４年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、河川防災ステーション整備に伴う地盤改良等を推進します。



➢ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html

千曲川　環境整備　水辺整備の推進（中野地区）

長野県中野市

R4補正事業費
74百万円※3

※3:信濃川総合水系環境整備事業のR4補正全体事業費

事業の概要

千曲川の下流部は、地域毎に四季折々の素晴らしい河川環境を有し、千曲川は魅力的な地域資源となっており、各地域では、この千曲川を活かしたカヌーなどの水辺アクティビティイベントや堤防沿いでのマラソン大会が催されています。こうした中、各地域から広域な連携による更なる水辺空間の賑わいが求められています。

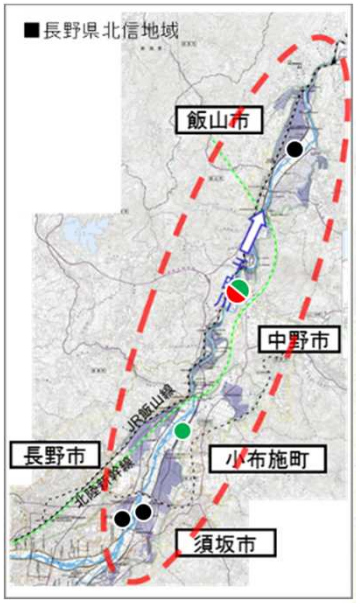
本事業は、千曲川北信地区の５市町が広域に連携した「かわまちづくり計画」が登録されたことを踏まえ、親水護岸や遊歩道の水辺整備により千曲川を軸とした広域観光ルートの構築、地域の歴史・文化の伝承、未来へ繋げる関係人口の創出等により、広域観光の推進と地域活性化を目指します。

整備効果

河川沿いに整備済みの既存のスポーツ施設やスマートIC、道の駅を拠点とし、民間企業とタイアップしながら、移動経路等を検討することで、より広域での地域活性化が実現します。

令和４年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、中野地区の水辺整備を推進します。



➢ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html

大町ダム等再編事業の推進

長野県大町市

R4補正事業費
7,115百万円

事業の概要

千曲川は令和元年10月台風19号豪雨水害で甚大な被害が発生するなど、これまで幾度も甚大な洪水被害が発生しています。

このため、高瀬川の既設ダムである高瀬ダム・七倉ダムの発電容量の一部と、大町ダムの水道容量の一部を洪水調節容量として新たに確保し、下流の洪水流量をさらに減少させること、さらに流入土砂対策を行うことにより長期的にダムの機能を確保することを目的とした大町ダム等再編事業を、令和２年度より進めています。

近年の気候変動に伴い激甚化・頻発化する水害・土砂災害等に対し、ハード対策とソフト対策が一体となった治水対策である「流域治水」の一環として、再編事業を実施します。

整備効果

洪水量を低減させ、下流域の治水安全度を向上させます。

令和４年度補正予算の事業内容

補正予算の充当により、容量振替に係る手続き等を進め、事業の進捗を図ります。

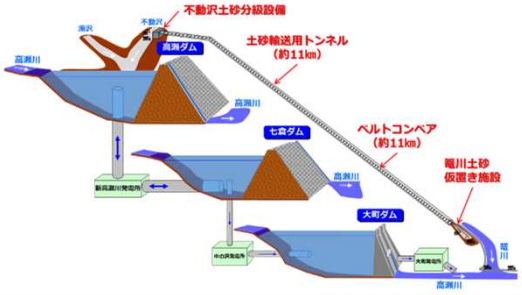
高瀬ダム

七倉ダム

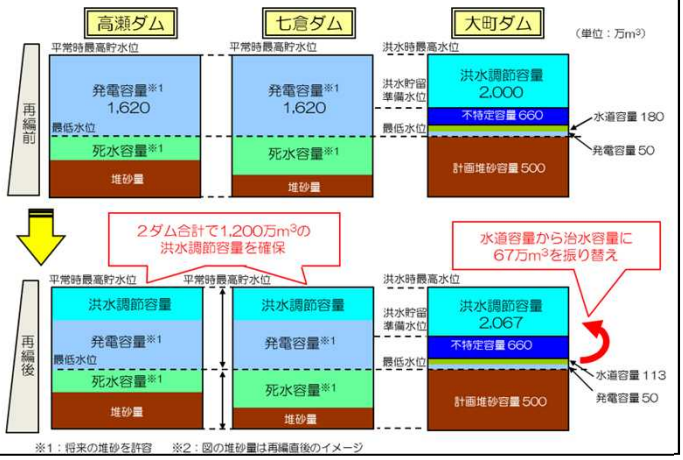
大町ダム

位置図

大町ダム等再編事業　土砂対策イメージ図



大町ダム等再編事業　容量再編イメージ図



➢ 北陸地方整備局管内の流域治水プロジェクトについては、下記にてご覧いただけます。
https://www.hrr.mlit.go.jp/river/ryuikitisui/top.html